

# 反射材ってすごい!!!



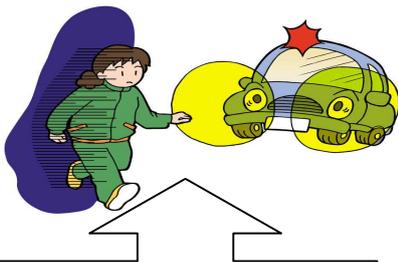
くろ  
暗いところでも、  
はんしゃざい  
反射材をつけている  
と、ひかり はんしゃ  
光が反射して、  
とてもよくめだ  
自立しているね!!!



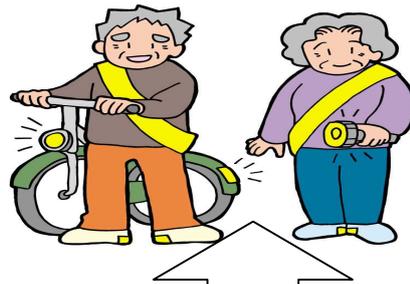
## 意外に見えていない!!!

ゆうぐ とき やかん  
夕暮れ時や夜間は、ドライバーが歩行者に気づかない(闇に紛れて見えていない)こと  
があります。「見えているだろう!」ではなく、「相手から見えていないかも  
しれない」という意識を持ちましょう。

ゆうがた で  
また、夕方から出かけるときは、明るい色の服を着て、反射材をつけましょう。  
じどうしゃ したむ  
自動車の下向きライトは、夜間に前方40mの距離にある障害物が確認できればよいとさ  
れています。時速60 kmで走る車は、わずか2.4秒で目の前に来ます。だからこそ、  
自分の姿を自立たせ、いち早くドライバーに知らせることが  
大切です。そのためにも、反射材を活用しましょう!!!



くろ  
暗いときに、黒っぽい  
いろ ぶく  
色の服をきている  
と、相手からは見えに  
くいものです。黄色や  
しろ  
白などの明るい色の  
ぶく  
服を身につけましょ  
う。



ゆうがたいこう  
夕方以降でかけるときは、反射材をつけましょう。1カ  
所だけでなく何カ所も付けたり、懐中電灯を持ったりし  
ましょう。  
じてんしゃ ばあい まえ うし  
自転車の場合、前と後ろだけでなく、スポーク(車輪)  
に反射材をつけることで、どの角度からも自転車を確認す  
ることができます。  
ほこうしゃ いっ しょ  
歩行者は、一カ所だけでなく数カ所に反射材をつけると  
有効です。特に、靴のかかるとにつけるとよく自立します。